令和2年度 保護者等からの事業所評価の集計結果 【児童発達支援】

事業所名 くろかみ学園児童発達支援センター

保護者等数(児童数)108 回収数92 割合85%

		チェック項目	はい	85685 1981	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
		子どもの活動等のスペー スが十分に確保されてい るか	76	0	0	16	・実際のクラスでの活動を (今年度) 見ていないので分かりません。	・基準では、指導訓練室と遊戯室を合わせた一人当たりの床面積は4.12 m以上です。実際は一人当たり8.97 m²(30名利用の場合)の床面積を確保しています。グランドや中庭等も活用し、活動場所を確保しています。 ・今年度はコロナウィルス感染症流行の為、保護者様がお子様の様子を見る機会を設定することが出来ませんでした。次年度は、保護者様が来園される機会の確保に努めます。
環境・体制整備	@	職員の配置数や専門性は 適切であるか	70	3	0	19	 ・丁寧な対応のおかげか、とても成長しました。 ・1クラス何名の子どもがいるのか知らないので。 ・専門的なことがよくわからないので。 	・クラスに、5~6名担当職員を配置しています。 その日の利用人数で職員配置数を決めています。 ・職員の異動はセンター便り「すまいる」でお知らせします。 ・有資格者を多く配置しています。また、専門性を高めるための研修にも可能な範囲(コロナのため)で参加しております。 (職員の主な資格)保育士7名、児童指導員任用資格19名社会福祉士1名、介護福祉士7名、看護師4名言語聴覚士2名 (研修参加状況 令和2年度見込み)年間17件、延べ23名参加
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(※1)になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	75	1	0	16	・子どもの特性に応じて対応していただいているため、注意したい所も上手に話をしていただいています。 ・実際のクラスの部屋を見ていないのでなんとも言えない。	・クラスの特性に応じて、学習の場、遊びの場、 食事の場を分けるなど、子ども達にわかりやす い環境設定を心掛けています。 ・センター内はバリアフリーの構造になってい ます。
	4	生活空間は、清潔で、心 地よく過ごせる環境にな っているか。また、子ど も達の活動に合わせた空 間となっているか	79	1	0	12	・参観を本格的にしていないので。	・季節に合わせて掲示を工夫するなど、季節を 感じてもらえるようにしています。 ・今年度は、感染症発生のリスクを抑える為に、 消毒の回数を増やすなど清潔な環境作りに心掛 けました。
	(5)	子どもと保護者のニーズ や課題が客観的に分析さ れた上で、 <u>児童発達支援</u> 計画(※2)が作成され ているか	90	1	1	0		・お子様と保護者様のニーズや課題をお聞きし、 課題にあった児童発達支援計画を作成するよう 心掛けています。 ・計画の内容にご質問等ございましたら、いつ でもお尋ね下さい。変更も可能です。

適切な支援の提供	6	児童発達支援計画には、 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	86	1	0	5	・ガイドラインがどんなものかわかりません。 【平成29年7月24日に厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部長名で出されたものです。厚生労働省のHPをご参照下さい】	・児童発達支援ガイドラインの支援内容から、 お子様に必要な支援項目を選択し、支援計画を 設定しています。 ・できるだけ実態にあった支援内容を作成する 様に心掛けていますが、支援内容で疑問点など ございましたら、いつでもお尋ね下さい。変更 も可能です。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	88	2	0	2	・3月の参観で実際に見たい。・専門的なことと、実状がまだわからないことも多いので。	・各クラスで児童発達支援計画に沿った支援を 心掛けています。 ・お子様の状態で、支援内容が大きく変更する 場合は、計画の変更を致します。
	8	活動プログラム(※3) が固定化しないよう工夫 されているか	82	2	1	6	・無回答 1名 ・コロナ禍のためか、室内 (センター内) で の活動が多い。 ・専門的なことと、実状がまだわからないこ とも多いので。	・活動プログラムは、クラス毎に年間計画を作成し、活動が固定しないように心掛けています。 ・今年度はセンター内での活動が中心でしたが、 中庭やグラウンドも活用して活動が固定化しないよう工夫致しました。
	9	保育所や認定こども園、 幼稚園等との交流や、障 がいのない子どもと活動 する機会があるか	61	8	1	22	・保育園と密なやり取りをしてくれている。	・97%のお子様は併行通園(保育所等へも通園) されているため、保育所等との交流は設定していません。
保護	(9)	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90	0	1	1	・入所時はあった。今年度になってからはない。 ・特別支援計画書の説明が不充分であると感じました。また、この計画書に基づく加算を算定に重要事項説明書を新しく説明していただく必要はないのかという疑問を感じております。	・契約時にのみ重要事項説明書に沿って説明しております。年度の途中など、利用中にご不明な点等ございましたらいつでもお尋ね下さい。 ・以前より重要事項説明書の中には特別支援加算の内容は入れておりましたが、説明の際には詳細な内容についてのお話しはしておりませんでした。詳細については、対象となった場合にのみ計画書を中で説明しておりました。説明不足と感じられたとのことで大変申し訳ございませんでした。
者への説明等	(1)	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	90	0	0	2	・ガイドラインがわからない。 【平成29年7月24日に厚生労働省社会・援 護局 障害保健福祉部長名で出されたもの です。厚生労働省のHPをご参照下さい】	・ガイドラインの項目も含めて、支援内容の説 明をするように配慮します。内容についてご質 問がある方は、職員にお尋ね下さい。
	12	保護者に対して家族支援 プログラム (ペアレン ト・トレーニング (※4) 等) が行われているか	78	6	0	7	・無回答 1名 ・利用の最初の頃、家での取組み方のヒントになることを教えて頂いたので。	・今年度はペアレント・プログラムを取り入れ 実施致しました。次年度も実施予定ですので、 ご関心のある方はぜひお申込み下さい。

13	日頃から子どもの状況を 保護者と伝え合い、子ど もの健康や発達の状況、 課題について共通理解が できているか	83	6	1	1	・無回答 1名 ・毎回きちんと活動内容や行動言動を教えていただき助かっています。 ・今年度はあまり子どもの様子が分からないことが多かった。電話や手紙(メモ)のやり取りも少なかった。保護者の方からもっと伝えて欲しいと要望すると、少し分かるようになりクラスの担当から助言などはあった。・常に直接連絡をしているわけではないので。 ・時に、子どもの様子を電話で話して下さることもあり、助言も頂けるので助かります。・利用日に個人で準備したノートに書いていただけたりするので、とてもありがたいです。(その日の様子など)	・連絡帳や電話連絡等で、保護者様との情報共有ができるよう、配慮致します。 ・お子様の様子でいつもと違った時などは、保護者様にお伝えするよう心掛けています。(電話連絡等を含む)
4	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80	6	1	2	・無回答 1名 ・定期的ではないと助言という部分においては感じる。 ・時々お声かけ頂けるが、常にではないので。 現状に対する取り組み等どうしたらよいかわからないこともある。 ・なるほど!と思うことがよくあり、とても 勉強になっています。助かってます。	者で実施しています。令和2年度実績は90名です。 ・個人面談日以外でも、担当職員と調整をして面談等を行う事は可能です。何かご相談したい
15	父母の会の活動の支援 や、保護者会等の開催等 により保護者同士の連携 が支援されているか	25	23	9	34	・無回答 1名 ・同じ悩みを持つ保護者の方と親しくなれる機会などがあれば良いなと思います。 ・今年はコロナの影響でしょうがないと思う。 ・保護者会などあるかわからない。 ・コロナのため?	・ほとんどのお子様が保育園等と併行通園している為、センターでは父母の会といった組織は作っていません。保護者様同士が交流できる様に保護者参観で懇談会を実施していますが、今年度はクラス懇談会も開催できなかった為、保護者様同士がお話しできる機会を持つことが出来ず申し訳ございませんでした。
Œ	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	80	2	1	8	・無回答 1名	・保護者様からご相談があった際には、できるだけ早急に対応できるよう配慮しています。お子様に関するお悩み等ございましたら、児童発達支援管理責任者又はクラスの職員へいつでもご相談下さい。
17)	子どもや保護者との意思 の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	84	3	0	3	・無回答 2名 ・もう少し1日の内容が分かるような連絡帳だったら良いなと思います。「○○をした」ではなく、子どもがどう行動していたかを知りたいです。	・連絡帳の記載欄が少なく、十分にお子様の様子をお伝えできていないところもあるかと思います。 保護者様と情報共有できるよう、配慮致します。
18	定期的に会報やホームペ ージ等で、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情 報や業務に関する自己評 価の結果を子どもや保護 者に対して発信されてい るか	81	4	0	6	・無回答 1名 ・毎月の「すまいる」を楽しみにしています。 ・毎月楽しみにしています。	・行事があった時などは、ホームページにその 様子を掲載しておりますの、是非ご覧下さい。 (お子様の顔は、わからないようにしております) ・自己評価の結果は、ホームページに掲載し、 保護者様には紙面でお知らせしています。

	19	個人情報の取扱いに十分 注意されているか	76	3	0	12	・無回答 1名 ・注意されているとは思う。 ・年賀、暑中見舞いはがきが届き驚きでした。 住所、氏名、顔写真、センター名が一目で分かり公開しすぎだと思います。方法を工夫して頂けたらと思います。	・個人情報の取扱いについては、十分注意する よう全職員に周知徹底しております。 ・ご自宅へ郵送については、事前に保護者様よ り了承を得た方のみ行っております。年賀や暑 中見舞いは、活動の中で子どもたちと一緒に作 った作品をお送りしています。葉書の郵送が NGの保護者様はお申し出下さい。
非常時等の対応	8	緊急時対応マニュアル、 防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定 し、保護者に周知・説明 されているか。また、発 生を想定した訓練が実施 されているか	51	4	1	35	 ・無回答 1名 ・なされているとは思いますが、いつされているのかは不明。 ・初めての利用のため、詳しく分からない。 	・各マニュアルは整備し、年数回訓練を実施しています。防犯マニュアルについては、外部への公表は控えさせていただいています。 ・感染症が発生した時には、感染のリスクの高いお子様の保護者様にはお伝えしています。 ・水害など早めに対応ができるものは、送迎を早めるなどの対応し、できるだけ保護者様の元に安全にお子様をお返しするように決められています。(安全が十分に確保できた場合です。)保護者様の元に安全にお返しするのが困難な場合は、センターでお子様をお預かりします。橘町の避難場所は、橘公民館となっておりますが、センターは鉄骨作り(地震にもある程度の強度があります。)で、建物の建っている場所は土砂災害や水害などの災害に遭いにくい立地です。センター内には30名分の食料(3日分)や夜具、簡易トイレを常備しています。
	21	非常災害の発生に備え、 定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われ ているか	53	1	0	37	・無回答 1名・なされているとは思いますが、いつされているのかは不明。・初めての利用のため、詳しく分からない。	・火災避難訓練は年2回、不審者対応訓練は年1回、災害時対応訓練は年1回実施しています。 お子様の利用日に必ず訓練があるとは限りません。 申し訳ございません。 ・訓練の様子は、ホームページに掲載しております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみに しているか	82	8	1	0	・無回答 1名 ・先生方のおかげで、毎回楽しみのようです。 ありがとうございます。 ・本人の当日の気分の時もある。 ・毎度、楽しみにしてくれています。 ・通い始めて日が浅いので不安な様子です。 ・毎週「今日はセンターの日?」と楽しみにしています。 ・行ったら笑顔で楽しかったと言うが、行くまでに行き渋りする事が度々あった。 ・毎週とっても楽しみにしています。 ・車で迎えが来ると毎回色々な表情をする。 真顔で行くことが多く、嫌がりはしないので嫌ではないんだろうなと感じる。	・お子様が「楽しい」と感じることができるよう活動を工夫し、実践出来るよう心掛けます。 ・センターに慣れるまでは、不安な様子を見せられるお子様も多いかと思います。保育園等のお迎えは慣れるまではクラスの職員で行くなど配慮しています。 ・行き渋りのあるお子様に対しては、保護者様と情報共有をし、お子様が行きたくなるような方法を一緒に考えています。年長児になると小学校進学に向けて、お子様に負荷をかける活動も行います。小学校生活で必要な力をつけるためのプログラムですので、その時には保護者様の励ましをお願い致します。
	23	事業所の支援に満足しているか	87	3	0	1	・無回答 1名・行った後は楽しかったと言いますが、満足しているかは不明です。	・お子様との信頼関係を築き、お子様一人ひと りを大切にした楽しい療育を目指します。今 後も支援技術の向上を目指し、職員一同研鑽し て参ります。

- ※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ※2 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- ※3 「活動プラグラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- ※4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもたちが適切な行動を獲得することを目標とします。